

L'ORÉAL

仏・ロレアルのベンチャーキャピタルファンド「BOLD」

パーソナライズド美容に特化した美容スタートアップ企業「Sparty」に少数株主として出資

世界最大の化粧品メーカーである仏・ロレアルグループ（本社：パリ）のコーポレートベンチャーキャピタルファンド BOLD (Business Opportunities for L'Oréal Development) は、は、パリ現地時間 2022年5月19日、日本の D2C 美容スタートアップ企業である株式会社 Sparty（スパティー／本社：東京都渋谷区、代表取締役：深山 陽介）に少数株主として投資することを発表します。

今回の出資は、ロレアルが日本で行う初のベンチャー投資です。Sparty 社は、東京を拠点に、パーソナライズドヘアケア「MEDULLA（メデュラ）」、パーソナライズドスキンケア「HOTARU PERSONALIZED（ホタル パーソナライズド）」などのブランドを通じて、日本におけるパーソナライズド D2C ビジネスモデルの構築に成功しています。Sparty 社のユニークなビジネスモデルは、消費者がパーソナライズされた商品と顧客体験の両方を楽しむことを可能にしています。

ロレアルグループの日本法人である日本ロレアル株式会社（本社：東京都新宿区）の代表取締役社長であるジャン-ピエール・シャリトンは次の通り述べています。「日本は、世界のなかで最も洗練された、影響力のある美容市場の一つです。日本では、パーソナライズされた顧客体験が高く評価されています。特に美容の分野では、“パーソナライズ”に関連する新しいトレンドやイノベーションが顕著に表れてきています。パーソナライズ美容の先駆者であり、日本の D2C 市場の抜本的に改革してきた Sparty 社と提携できることを大変うれしく思います」

Sparty 社の創業者であり CEO である深山 陽介氏は、次の通り述べています。「Sparty のパーソナライゼーションにおける実績と、世界の美容市場におけるロレアルのリーダーシップにより、私たちは次の成長への道を歩み始め、日本および世界でさらに事業を拡大できると確信しています」

BOLD についてのより詳細はこちら (www.lorealboldventures.com) をご参照ください（英語のみ）。

ロレアルについて <https://www.loreal.com/en/>

ロレアルは、100年以上にわたって美に専念してきました。35*の多様で補完的なブランドからなる独自の国際的なポートフォリオにより、グループは2020年に279億9000万ユーロの売上高を達成し、世界中で85,400人の従業員を雇用しています。世界有数のビューティーカンパニーであるロレアルは、マス市場、百貨店、調剤薬局・ドラッグストア、ヘアサロン、トラベルリテール、ブランドリテール、Eコマースなど、あらゆる流通ネットワークに展開しています。研究とイノベーション、そして4,000人の研究専任チームは、ロレアルの戦略の中核であり、世界中の美への熱望を叶えるために活動しています。ロレアルは、2030年に向けてグループ全体で意欲的な持続可能な開発目標を掲げ、より包括的でサステナブルな社会に向けてエコシステムを強化することを目指しています。

*L'ORÉAL Annual Report 2021に基づく

日本ロレアルについて <https://www.loreal.com/ja-jp/japan/>

ロレアルは1963年から日本で事業を開始し、1996年に日本法人である日本ロレアル株式会社が設立されました。2021年末時点での社員数は、2,270人、2021年12月現在の取り扱いブランドは18です。化粧品の輸入、製造、販売、マーケティングを行っています。